

新聞報道にみる徳島大学  
2005.9.1～11.30

- 最先端技術の研究成果発表 徳島大 [9.8徳島]  
応用物理学会 学術講演会始まる
- 中国南通大と学術交流 徳島大 [9.14徳島]  
協定調印 教員の相互派遣推進
- つめにデジタル情報を書き込み 徳島大・早崎助教ら [9.15毎日]  
光応用の技術確立へ
- エネルギー使用量6年間で10%削減 徳島大が行動計画 [9.16読売,10.3日経]  
CO<sub>2</sub>減へ取り組み「ノーカーデー」など推進
- 防災力の向上探る 研究者らパネル討論 阿南 [9.18徳島]  
阿南市タウンミーティング 徳島大学、徳島地域連携協議会主催
- 日本語教育の取り組み討論 徳島大学大学開放実践センター [9.18徳島]  
徳島市で研究会
- 世界のお茶味わい交流 北島町・徳島国際交流会館 [9.19徳島]  
県内在住留学生ら
- ベルリンマラソン挑戦 あす号砲 [9.24徳島]  
奮闘の様子ネットで中継 徳大実践センター受講生44人
- 微小がん光らせ発見 徳大・伊東教授ら [9.26徳島]  
新型内視鏡で撮影 赤外蛍光物質を抗体に結合
- 海南で現地調査報告会 徳島大などの専門家 [9.28読売]  
スマトラ島沖地震の教訓生かせ「防災の意識高めて」
- 人工遺伝情報で成長抑制に成功 コオロギの実験で90%確認 [10.1読売,10.3徳島]  
徳島大・野地教授 生態系に影響も少なく
- 研究成果発表フェス企業関係者ら400人 [10.6読売]  
徳島大学工学部・大学院
- 長井長義と化学・薬学の黎明 せき止め特効薬発見 [10.7徳島]  
徳島大学副学長 渋谷雅之さんが講演
- 映画作ろうぜ コンテスト目指す 徳大工学部生ら [10.7徳島]  
出演者・スタッフ募集
- 早期検診の大切さ学ぶ 徳島大で乳がんフォーラム [10.11徳島]
- 徳大の研究「順調」21世紀COEプログラム [10.12徳島、日経]  
中間評価 1件は「努力必要」
- 阿波踊りのうまさ客観的に点数化 徳大グループ [10.18徳島]  
手の動き解析 4項目「評価」
- 献体者の冥福祈る 徳大で解剖体慰霊祭 [10.19徳島]
- ハーブやサプリメント 正しい知識もって [10.20徳島]  
23日、徳大で市民講座
- 日本癌学会 徳大・矢野講師に奨励賞 [10.20徳島]  
転移メカニズム研究
- 世界的人類学者とその妻 鳥居龍蔵・きみ子 [10.21徳島]  
家族ぐるみの満蒙調査 徳島大 東潮さんが講演
- 徳島大学薬学部薬用植物園 24日から一般公開 [10.22徳島]  
珍しい木や草ずらり 絶滅危惧種も70種
- 植物と健康 市民学が 徳大大学院講座 4教授が講演 [10.24徳島]
- 憲法や国際協力議論 来月2日、徳大でシンポ [10.25徳島]  
九条の意味や価値 自衛隊の海外派遣
- 優れた大学院教育 徳島大など97件 [10.26徳島]  
重点支援先採択 文科省
- 新検査機あす稼働 徳大病院 [10.26徳島、10.27朝日、11.10毎日]  
がん細胞早期発見へ 2映像を一元化
- 徳大 理科の面白さ知って [10.30徳島]  
来月13日 子供向けに講演会
- 徳大大学長選「所信聴く会」初めて学外に公開 [10.30徳島]
- 莉奈ちゃんの症例紹介 徳大蔵本祭実行委 [11.3徳島]  
あすから解剖病理展「臓器移植に理解深めて」
- 徳島大のサークルが「こどもまつり」開く [11.13徳島]  
20日、常三島構内で
- 徳島大学、青野学長を再任 [11.22徳島]  
法人化後、初の学長選考
- 徳島大学工学部と阿南高専が交流協定 [11.23徳島]  
単位互換制度や共同研究
- ナタデココで精度が6倍に 極細の繊維質を活用 [11.26徳島]  
DNA解析 徳島大大学院・田淵講師ら成功

行事予定  
2006.1.1～3.31

- 第34回徳島大学駅伝大会  
【第6回学長杯争奪駅伝大会】  
1月14日[土]  
徳島中央公園  
問い合わせ先: 学務部学生課 088-656-7287  
E-mail: gksenmn4@jim.tokushima-u.ac.jp
- 徳島大学地域交流シンポジウム  
1月15日[日]  
ふれあい健康館[徳島市沖浜東2丁目16番地]  
問い合わせ先: 総務部企画・評価課 088-656-9752  
E-mail: khkoukenc@jim.tokushima-u.ac.jp
- 平成17年度康楽賞贈与式  
1月17日[火]  
長井記念ホール  
問い合わせ先:  
教員の部 総務部秘書課 088-656-7009  
E-mail: hisoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp  
学生の部 学務部学生課088-656-7080  
E-mail: gakuoumuc@jim.tokushima-u.ac.jp
- 平成17年度徳島大学卒業式・修了式  
3月24日[金]  
アスティとくしま  
問い合わせ先: 総務部秘書課 088-656-7009  
E-mail: hisoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp

編集後記……太田 房雄

5年近く先進国(英国、カナダ、イタリア)で生活をした後にJICA(国際協力機構)からの要請でガーナ共和国の野口医学記念研究所へ2ヶ月ほどでかけました。初めての発展途上国滞在です。到着後1週目からいわゆるカルチャーショック、帰国してからは逆カルチャーショックを受けました。得るものは想像できないくらい大きいものでした。以来、発展途上国からの留学生を世話しています。中国、ベトナム、バングラデッシュ、エチオピア、イランなどです。

10年以上も前から日本の大学も国際化の波に洗われています。本号では国際化に関する特集を企画しました。民間会社を含めあらゆる組織で「評価」が行われ、それをフィードバックさせることが求められています。果たして、徳島大の国際化はどうでしょう。独立法人化がそろそろ終演を迎えるに当たりこの「国際化その後—内から外から—」を企画し、学内の留学生と海外のいわゆる大学人からアンケートという形で意見を蒐集。一部の方々に経験談などをエッセイ風に投稿していただきました。一方、「研究室へようこそ」にもこの国際化に関連する研究室を取り上げました。

編集方針を委員会で提案した時点では、このような企画は過去に例がないと聞かされ、原稿やアンケート調査結果を受け取るまで心休まる日がありませんでした。心配が現実となりました。誠に残念なことに、大学内部(留学生センター)からは、分析に十分なアンケート回答が集まらなかったのです。正に徳島大学の国際化を示しています。土壇場になり、本広報委員の多大な努力で海外からの意見を国内のそれと比較できるだけの資料を短時間内に集めることができ、年末を迎えることとなりました。

本特集から留学生が何を期待し、また発展途上国の大学教員や若者らが何を徳島大学に期待しているかを徳島大学全体として理解し、将来に向けてのフィードバックの基礎資料として今後の改善に役立てていただければと願っています。

前述困難にも関わらず、編集に携わる委員の多大なる補足作業によって何とか本誌が完成しました。改めて企画・編集にご協力をいただいた方々全員に厚く御礼を申し上げます。



徳大広報[とくと〜く]  
No.122

発行: 徳島大学広報委員会  
徳島市新蔵町2-24 〒770-8501  
Tel: 088-656-7021  
Fax: 088-656-7012  
E-mail koho@jim.tokushima-u.ac.jp  
URL http://www.tokushima-u.ac.jp

発行日: 2006年[平成18年]1月1日  
印刷: 徳島県教育印刷株式会社